

2月7日(土)	2月8日(日)	2月9日(月)	2月10日(火)	2月11日(水)
特集◆子どもが見つめた高円寺 11:00— ★無料参考上映 高円寺のキニナルを 調査せよ! 上映時間未定 上映終了後、監督挨拶	特集◆情熱と熱狂 10:00— FCスカヴァティ 赤から紫へ 101分 11:45—トーク ナ・バル オンライン参加	特集◆東日本大震災から15年 10:00— ロッコク・キッチン 122分 12:05—トーク 川内有緒	コンペティション部門入賞作品上映 10:00— 入賞作品は2026年1月中に公式サイトにて発表されます。 入賞全作品を上映終了後、大賞作品を発表します。 作品の総時間によっては、上映開始時間と変更する可能性があります。詳しくは公式サイトをご参照ください。	特集◆情熱と熱狂 10:00— 小学校 ~それは小さな社会~ 99分 11:40—トーク 山崎エマ
カメラマン特集◆宮島義勇 13:00— 西陣 26分 13:30—トーク 筒井武文 山崎裕	特集◆情熱と熱狂 13:00— 夜明けの国 110分 14:50—トーク 土屋昌明	特集◆情熱と熱狂 13:15— ラーメンヘッズ 93分 14:50—トーク 重乃康紀	特集◆情熱と熱狂 12:40— 黒川の女たち UDCast対応 (日本語字幕付き上映) 99分 14:20—トーク 松原文枝	特集◆情熱と熱狂 2月7日(土)～11日(水)タイムテーブル 犬童一心◆セレクション 15:30— 名付けようのない踊り 114分 17:25—トーク 犬童一心 田中泯
特集◆情熱と熱狂 15:00— 非常戒厳前夜 111分 16:55—トーク キム・ヨンジン	大島新◆セレクション 16:00— ウナイ 透明な間 PFAS汚染に立ち向かう 106分 17:50—トーク 大島新 平良いすみ	安田菜津紀◆セレクション 16:00— ノー・アサー・ランド 故郷は他にない 95分 17:35—トーク 安田菜津紀	18:10— コンペティション部門 表彰式 特集◆情熱と熱狂 18:40— MONTEREY POP モンタレー・ポップ 78分 20:00—トーク 金平茂紀 森達也	特集◆情熱と熱狂 18:30— 意志の勝利 112分 20:25—トーク 渋谷哲也
特集◆情熱と熱狂 18:30— 戦後80年 内田也哉子 ドキュメンタリーの旅 戦争と対話 #6いのちと向き合う 97分 20:40—トーク 是枝裕和 内田也哉子	是枝裕和◆セレクション 19:00— 子どもたちはもう遊ばない 62分 20:05—トーク 諫訪敦彦 モフセン・マフマルバフ オンライン参加 通訳:ショーレ・ゴルバリアン	諫訪敦彦◆セレクション 19:00— 日本の悲劇 39分 19:40—トーク 金平茂紀 森達也	特集◆情熱と熱狂 19:00— MONTEREY POP モンタレー・ポップ 78分 20:00—トーク ピーター・バラカン	特集◆情熱と熱狂 19:00— 戦後80年 内田也哉子 ドキュメンタリーの旅 戦争と対話 #6いのちと向き合う 97分 20:40—トーク 是枝裕和 内田也哉子

2026年 1月10日[土]チケット発売開始

前売1回券一般¥1,500(当日¥1,800) 高校生以下¥1,000(前売・当日ともに)
(全回日時指定・整理番号付き自由席・前売券の販売は上映の前日まで)
ゲスト・セレクション部門/特集上映部門/コンペティション部門入賞作品

◆高校生以下チケットを購入した方は入場の際に年齢確認できるものをご持参ください。
◆コンペティション部門入賞作品は、1枚のチケットで全ての入賞作品をご覧いただけます。
◆2月11日(水)11時の回は無料参考上映です。予約もチケットも不要になります。ご来場順での入場となります。
◆障がい者手帳をお持ちの方は、座・高円寺チケットボックス(窓口・電話)でご予約頂くと、1割引きになります。
◆車いすスペースをご用意しております。(定員あり/要予約)。
車いすの大きさに制限がございます。詳細は座・高円寺チケットボックスへお問合せ下さい。

開場時間(開映時間の20分前が目安となります)より、
チケット券面に書かれている整理番号順に入場していただきます。
会場での整理番号配布は行いません。
整理番号の順番は前売り券販売開始からの購入順となります。



会場 | 座・高円寺2 〒166-0002 杉並区高円寺北2-1-2 地下2階
TEL:03-3223-7500 | HP:https://za-koenji.jp/

会場へのアクセス | JR中央線「高円寺」駅北口徒歩5分

土日、祝日の中央線快速は高円寺駅に停車しませんのでご注意ください。

チケット取り扱い

座・高円寺チケットボックス | 月曜定休 | 会期中の2/9(月)は営業します

窓口 10:00—19:00
電話予約 03-3223-7300(10:00~18:00)
WEB <https://za-koenji.jp/>

◆前売券は、全ての取扱場所で、上映前日までの販売となります。
◆前売券が完売した場合、当日券の販売はございません。
◆お客様都合による前売り券の払い戻し、交換、再発行はいたしません。
◆窓口が終了した後も、前日の23:59までWEBで前売り券をご購入いただけます。
会場窓口での前売り券の販売はございません。
◆当日券は会場窓口のみでの販売となり、チケットボックスでは販売しておりません。
◆会場窓口は現金のみのお取り扱いとなります。



主催・お問い合わせ先

「座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル」実行委員会

〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-20 和晃ビル1階

(株)ドキュメンタリージャパン内

TEL:03-5570-3551 | FAX:03-5570-3550

【公式HP】 <http://zkdf.net>

Mail:za.koenji.documentary@gmail.com

QR code



ZA-KOENJI Documentary Festival Vol. 17 ドキュメンタリーフェスティバル

映画・テレビの枠を超えた
ドキュメンタリー映像の祭典

特集◆

大島新
是枝裕和
安田菜津紀
諫訪敦彦
金平茂紀
森達也
犬童一心

【トークゲスト】

筒井武文
キム・ヨンジン
渋谷哲也
ナ・バル
土屋昌明
平良いすみ
内田也哉子
川内有緒
重乃康紀
モフセン・マフマルバフ
山崎エマ
松原文枝
田中泯
ピーター・バラカン

●やむを得ない事情により、プログラム及び来場ゲストが変更になる場合がございます。
●全プログラムとも録音、録音機器、及びPCの会場への持ち込みは禁じられています。

開催期間 / 2026年

2月7日(土)～11日(水)

zkdf.net

QR code

特集◆情熱と熱狂

特集◆

黒川の女たち
UDCast対応
(日本語字幕付き上映)

99分

14:20—トーク

松原文枝

犬童一心

15:30—名付けようのない踊り

114分

17:25—トーク

犬童一心
田中泯

【トークゲスト】

筒井武文

キム・ヨンジン

渋谷哲也

ナ・バル

土屋昌明

平良いすみ

内田也哉子

川内有緒

重乃康紀

モフセン・マフマルバフ

山崎エマ

松原文枝

田中泯

ピーター・バラカン

●やむを得ない事情により、プログラム及び来場ゲストが変更になる場合がございます。
●全プログラムとも録音、録音機器、及びPCの会場への持ち込みは禁じられています。



座・高円寺 冬の劇場28

座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル実行委員会
(株)ドキュメンタリージャパン / 株104

NPO法人 劇場創造ネットワーク／座・高円寺
杉並区

アーツカウンシル 東京「東京芸術文化創造奨励金(単年助成)」芸術創造活動

一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS)

本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS) の

共通目的基金の助成を受けて運営されています

映像提供 イメージフォーラム
アキギ
神戸映画資料館
ナ・バル
記録映画保存センター
太秦
信越放送

ロッコ・キッチン・プロジェクト事務局
ネツゲン
トランスクォーター
ノンデライコ
日映アーカイブ
Cinetic Creative
ハピネットアント・スタジオ
オンライン・ハーツ



特集◆子どもが見つめた高円寺

2.7日 11:00 | 上映



★無料参考上映

上映終了後—監督挨拶

高円寺のキニナルを調査せよ!

監督:子どもたち 2026年|未定

高円寺の「キニナル」疑問を子どもたちが徹底調査。街の片隅で見つけた不思議な本棚や、古着屋さんが多い謎、なぜこれほど阿波踊りが有名なのかなどの3つの「ハテナ」を題材に、小学生から中学生までの子どもたちがドキュメンタリー作りに挑戦した。企画、撮影、編集の全てのプロセスに取り組み、子ども目線で街や人々を描いている。

カメラマン特集◆宮島義勇

2.7日 13:00 | 上映



13:30—トーク

ゲスト 筒井武文 映画監督
山崎裕 カメラマン、プログラムディレクター

西陣 (16mm上映)

監督:松本俊夫 撮影:宮島義勇 1961年|26分

前衛的記録映画のパイオニア・松本俊夫監督の短編作品。撮影は「人間の條件」など数々の名作を撮影した宮島義勇。高級絹織物の西陣織や西陣という土地についてのPR映画を狙ったものではなく、短いクロース・アップのショットを多用し、閉塞した空間の鬱屈に、安保闘争後の空洞感や不在感をイメージに重ね合わせている。

特集◆情熱と熱狂

2.7日 15:00 | 上映



16:55—トーク

ゲスト キム・ヨンジン 本作監督、ニュース打破

非常戒厳前夜

監督:キム・ヨンジン 2025年|111分|韓国

2024年12月3日のユン・ソンニョル大統領による突然の「非常戒厳」宣布から始まった韓国の混乱。200万人規模のデモが重ねられ、立ち上がった市民たちは大統領弾劾を実現した。無謀な「非常戒厳」を宣布した背景には、ユン政権によるメディア弾圧と、対抗したジャーナリストたちとの闘いがあった。弾圧と戦った「ニュース打破」の製作作品。

ゲスト◆セレクション

2.8日 16:00 | 上映



ウナイ 透明な闇 PFAS汚染に立ち向かう

監督:平良いすみ 2025年|106分

2016年、沖縄県は県民が飲んできた水道水にPFAS・有機フッ素化合物が含まれていたと発表した。生まれたばかりの息子に水道水でつくったミルクを与えていた監督は「絶対、許さない」と5年に渡る執念の取材を始めた。世界の至る所で汚染問題の解決を求め立ち上がった女性(ウナイ)たちと出会い、彼女たちの人生を見つめた記録。

17:50—トーク
ゲスト 大島新 ドキュメンタリー監督
平良いすみ 本作監督

2.8日 19:00 | 上映

戦後80年 内田也哉子ドキュメンタリーの旅
戦争と対話 #6のちと向き合う監督:中村育子 プロデューサー:手塚孝典、三瓶祐毅 企画:阿武野勝彦 2025年|97分|信越放送
戦没画学生の作品を集めた美術館「無言館」の共同館主となった内田也哉子が信越放送のドキュメンタリー番組を手掛かりに旅をし、戦争とそれに連なる戦後社会を考えるシリーズ。「民教協スペシャル いのちと向き合う～皆の宗・高橋住職の挑戦～」(2003)を題材に内田が高橋住職を訪ね、佐喜眞美術館・館長の佐喜眞道夫と対話する。20:40—トーク
ゲスト 是枝裕和 映画監督
内田也哉子 文筆家、「無言館」共同館主

2.9月 16:00 | 上映

ノー・アザー・ランド
故郷は他にない監督:バーセル・アドラー、ユヴァル・アブラハム、ハムダーン・バラール、ラヘル・ショール 2024年|95分|ノルウェー、パレスチナ
破壊される故郷を撮影し続けるパレスチナ人青年バーセルと、彼に協力しようと危険を冒してその地にやってきたイスラエル人ユヴァルによる決死の活動を、2023年10月までに渡って記録。不条理な現実を、緊迫の映像であぶりだす。支え合う二人の姿と、その上で見えてくる非情な現実が観客にパレスチナのリアルを訴えかける。17:35—トーク
認定NPO法人 Dialogue for People副代表
ゲスト 安田菜津紀 フォトジャーナリスト

ドキュメンタリーは個人の持つ熱い思い“情熱”を見つめ、信念を伝え、表現する人々の声を届ける役割を担ってきた。

その情熱が大衆に広がった時、何が起きるのか? ドキュメンタリーはプロパガンダとして利用され“熱狂”を生み出してきた歴史もあわせ持っている。

アリエティが無数の映像によって翻弄されている今の時代だからこそ、「情熱と熱狂」という二つの言葉でドキュメンタリーを捉え直し、私達の明日を考えてみたいと思います。

——山崎 裕(プログラムディレクター)

ゲスト◆セレクション

2.8日 19:00 | 上映

戦後80年 内田也哉子ドキュメンタリーの旅
戦争と対話 #6のちと向き合う監督:中村育子 プロデューサー:手塚孝典、三瓶祐毅 企画:阿武野勝彦 2025年|97分|信越放送
戦没画学生の作品を集めた美術館「無言館」の共同館主となった内田也哉子が信越放送のドキュメンタリー番組を手掛かりに旅をし、戦争とそれに連なる戦後社会を考えるシリーズ。「民教協スペシャル いのちと向き合う～皆の宗・高橋住職の挑戦～」(2003)を題材に内田が高橋住職を訪ね、佐喜眞美術館・館長の佐喜眞道夫と対話する。20:40—トーク
ゲスト 是枝裕和 映画監督
内田也哉子 文筆家、「無言館」共同館主

2.9月 16:00 | 上映

ノー・アザー・ランド
故郷は他にない監督:バーセル・アドラー、ユヴァル・アブラハム、ハムダーン・バラール、ラヘル・ショール 2024年|95分|ノルウェー、パレスチナ
破壊される故郷を撮影し続けるパレスチナ人青年バーセルと、彼に協力しようと危険を冒してその地にやってきたイスラエル人ユヴァルによる決死の活動を、2023年10月までに渡って記録。不条理な現実を、緊迫の映像であぶりだす。支え合う二人の姿と、その上で見えてくる非情な現実が観客にパレスチナのリアルを訴えかける。17:35—トーク
認定NPO法人 Dialogue for People副代表
ゲスト 安田菜津紀 フォトジャーナリスト

特集◆情熱と熱狂

2.7日 18:30 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.7日 18:30 | 上映

意志の勝利

監督:レニ・リーフェンシュタール 1934年|112分|ドイツ

1934年にニュルンベルクで開かれた「意志の勝利」と題されたナチス・ドイツの大規模な党大会を記録したドキュメンタリー。ヒトラーのカリスマ性を広く知らしめ、国威発揚を促すプロパガンダ映画として制作された本作は、斬新なカメラワークや陶酔的な映像美学から、国際的に高い評価を受けたものの戦後は評価が一転した。

20:25—トーク
ゲスト 渋谷哲也
日本大学文理学部教授、ドイツ映画研究

特集◆東日本大震災から15年

2.9月 10:00 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.9月 10:00 | 上映

ロッコク・キッチン

監督:川内有緒、三好大輔 2025年|122分

2011年に発生した大震災は、人々の日常を奪い福島の地に深い爪痕を残した。それから月日が経ち、被災地には、帰還した住民や移住してきた人、仕事のために訪れる人など、多様な背景を持つ人々がいる。福島県の国道6号線(通称「ロッコク」)沿いで生きる3人の食卓を軸に、その日常や人生を軽やかに描き出すドキュメンタリー。

12:05—トーク
ゲスト 川内有緒 本作監督、ノンフィクション作家

特集◆情熱と熱狂

2.9月 13:15 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.9月 13:15 | 上映

ラーメンヘッズ

監督:重乃康紀 2017年|93分

「中華蕎麦とみ田」店主・富田治への1年以上に及ぶ密着取材を中心に、日本のラーメン文化の秘密に迫るドキュメンタリー。スープと麺への異常なこだわりや、休日のラーメン屋巡りなど、公私問わずラーメンと共に生きる富田は、まさにラーメンバカ(=ヘッズ)。そんな彼が店の10周年記念に取り組んだ至高のラーメン作りとは。

14:50—トーク
ゲスト 重乃康紀 本作監督

特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)10:00 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)10:00 | 上映

小学校～それは小さな社会～

監督:山崎エマ 2023年|99分

主人公は学校そのもの。カメラは入学したての1年生と卒業を控えた6年生に焦点を絞り、彼らの学校生活を追う。集団の大切さと、その中でどのような役割を果たすかを体感して学ぶ一年間の学校生活に密着し、日本社会の一員となるために必要な素養を学ぶ子どもたちの、喜び、涙、発見の貴重な瞬間を親密に描く。

11:40—トーク
ゲスト 山崎エマ 本作監督

特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)12:40 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)12:40 | 上映

黒川の女たち

UDCast対応
(日本語字幕付き上映)
監督:松原文枝 2025年|99分
岐阜県から満州に渡った黒川開拓団。1945年関東軍が敗走した満州で、彼らは侵攻してきた敵であるソ連軍に助けを求めた。しかし、その見返りに、数えで18歳以上の女性たちは性虐待を求められた。帰國後、差別と偏見の目に晒され、女性たちの声は長年伏せられてきたが、黒川の女たちは犠牲の史実を封印させないために手を携えた。14:20—トーク
ゲスト 松原文枝 本作監督

特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)18:40 | 上映



特集◆情熱と熱狂

2.11水(祝)18:40 | 上映

MONTEREY POP モンタレー・ポップ

監督:D.A.ベネイカー 1968年|78分|アメリカ

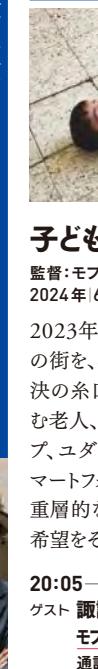
1967年の美しい6月の週末、新しいロックとロックフェスの到来を告げた世紀の祭典「モンタレー国際ポップフェスティバル」がサンフランシスコの南で開催された。24歳のジミ・ヘンドリックスやジャニス・ジョブリンらが新時代のスターへと躍り出た伝説的なロックイベント、そして新しい時代の息吹に熱狂する若者たちが記録されている。

20:00—トーク
ゲスト ピーター・バラカン プロデューサー

ゲスト◆セレクション

2.10火 19:00 | 上映

2.10火 19:00 | 上映



コンペティション部門

2.10火

10:00—入賞作品上映
18:10—入賞作品・大賞表彰式
—新しい才能を全国から発掘!

子どもたちはもう遊ばない

監督:モフセン・マフマルバフ
2024年|62分|イギリス、イスラエル、iran

2023年10月のハマス襲撃後のエルサレムの街を、イスラエルとパレスチナの紛争に解決の糸口はあるのかと訪ね歩く。街角に佇む老人、パレスチナ系ティーンのダンスグループ、ユダヤ系の若者など、様々な人々をスマートフォンの撮影で見つめ、エルサレムの重層的な複雑さと、若者が体現する微かな希望をそのまま描き出す。

20:05—トーク
ゲスト 諫訪敦彦 映画監督
モフセン・マフマルバフ 本作監督 オンライン参加
通訳:ショーレ・ゴルバリアン

2.10火 19:00 | 上映



子どもたちはもう遊ばない